

# 『中国近代化の諸問題』

東亜文化叢書3

東亜文化研究所 紀要編集委員会編

目次

発行年月日：1977年3月10日

論文名		執筆者	ページ
序			
儒法闘争史観と黄老思想		小林多加士	1
1	中国革命と歴史意識		
2	儒法闘争史観の成立		
3	法家の人間類型と体制変革		
4	荀子思想の位相転換		
5	法家思想と中国史のダイナミックス		
日中交流史の一断面—倭の五王と『記紀』の記載をめぐって—		藤家禮之助	23
老舎—その人と小説—		熊野正平	37
大同思想と現代中国社会		山本秀夫	59
1	序説		
2	大同思想とは何か		
3	大同思想の起源		
4	合作社が志向するもの		
5	合作社の制限性		
6	農村人民公社の分配規定		
7	公私関係試論		
中国の社会主義建設をめぐる抗争—労働者・農民の伝統思想からの解放—		上別府親志	83
1	鄧小平復活の背景		
2	鄧小平支持層の根強さ		
3	文革体制とその大衆基盤		
4	農業基礎論と階級的党派性		
5	社会主義への中国の道		
6	若干の展望		
新憲法・周報告の経済論的検討—第四期全国人民代表大会の分析—		本橋渥	111
はしがき			
1	新憲法の経済論		
2	周報告にみる経済問題		
(1) 中国経済の総括			
(2) 中国経済現代化の展望			
右傾巻返し案反対闘争の論理—鄧小平粛清問題の本質—		蔵居良造	131
はじめに			
1	十全大会路線と鄧小平復活		
2	第四次全国人民代表大会の意義		

3	対立の激化		
	(1) プロレタリア独裁理論学習の最高指示		
	(2) 張春橋論文		
	(3) 安定団結		
	(4) 生産闘争		
	(5) 尖鋭化する対立		
	(6) 致命的教育革命論争		
4	「全党全国各項工作総綱」		
5	洋奴哲学		
6	結論		
資料			
	現代中国年表 (1945年～1976年)		167